

低成長をかこつ医療業界とは対照的に、インバウンドツーリズムが伸びている。昨年は、海外から過去最高の3,300万人が日本を訪れた。インバウンド市場はすでに5兆円を超え、日本にとって重要な成長分野になりつつある。新幹線が発着する上野駅は、常に外国人旅行客でいっぱいだ。団体ツアーに代わって、昨今はアジア、欧米、中東と世界各地から、個人や家族での旅行客がやってきている。ヒジャブを被っているのはイスラム教徒の女性だろうか。小さな子どもから年配者まで、多種多様、大勢の人々が集まっている。まさにダイバーシティ。

桜、神社仏閣、温泉、和牛、鮎、スキーといった日本観光のハイライトは大人気だ。大きなスーツケースを片手に（しばしば両手！）、名所旧跡を巡るパワーには圧倒される。最近では、下町の路地裏で外国人旅行客をみかけることも珍しくない。古民家をリノベーションしたカフェも、にぎわっている。以前はよく外国人向けゲストハウスの行き方を尋ねられたが、今はスマホで用が足りるようだ（JRから地下鉄まで辿りつけない人は案内する）。ときおり、近所の道端で何の変哲もない看板や街並みを熱心に撮っている旅行客に出会う。「いったい何が面白いの？」と思うが、海外では自分も同じことをしている。ところ変われば何でも面白い。だから旅は楽しいのである。

オーバーツーリズム、人手不足、宿泊費の高騰—未解決の課題は多いが、たくさんの旅行客が日本を訪れ、日本に興味をもってくれることは、素直に有難いことだと思う。できればひと月くらい滞在して、日本の生活を楽しんでいただきたい。日本は治安もまだよいし、地方には面白いものが隠れている（特に群馬県はおすすめだ）。旅行者がスマホで撮っていた街並み—それは私たちにとってごくあたりまえの日常だ。好奇心旺盛な旅行者たちは、普段見過ごしていた風景の美しさ、生活の面白さにあらためて気づかせてくれる。

（筑田博隆）

脊椎脊髄ジャーナル

編集顧問

萬年 徹 小柳知彦 田代邦雄
国分正一 服部孝道

編集委員

松山幸弘（編集委員長）
亀山 隆 黒川勝己 高橋敏行
高見俊宏 筑田博隆 永島英樹
中西一義 中村雅也 西田康太郎
原 政人 飛驒一利 堀 正明
安原隆雄

Vol. 37 No. 12
(2025年1月25日発行)

毎月1回25日発行

1部定価（本体2,500円＋税）

（配送料別）

年きめ予約購読料 33,300円＋税

送料弊社負担

発行／株式会社 三輪書店
代表者 青山 智

〒113-0033

東京都文京区本郷6-17-9

本郷綱ビル

TEL 03-3816-7796

FAX 03-3816-7756

URL <http://www.miwapubl.com/>

（担当：西本・山岸）

印刷所／三報社印刷株式会社

TEL 03-3637-0005

広告申込所／

（株）文栄社

TEL 03-3814-8541

（株）ハイブリッジエージェンシー

TEL 03-3814-0089

本誌の内容の無断複写・複製・転載は著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意ください。

Published by MIWA-SHOTEN Ltd.
6-17-9 Hongo, Bunkyo-ku, TOKYO © 2024,
Printed in Japan

JCOPY 〈出版者著作権管理機構 委託出版物〉

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。